

### 光熱水・燃料・廃棄物等の状況報告書

年度 上・下半期

施設名 \_\_\_\_\_  
 指定管理者名 \_\_\_\_\_

光熱水

単位	電気(※)				都市ガス		水道	
	昼間電力 (A)	夜間電力 (B)	使用量 (A+B)	料金	使用量	料金	使用量	料金
	kwh	kwh	kwh	円	m <sup>3</sup>	円	m <sup>3</sup>	円
4月								
5月								
6月								
7月								
8月								
9月								
小計								
目標値								
10月								
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
小計								
目標値								
合計								

※検針票（電気ご使用量のお知らせ）の確認方法について  
 ・使用電力量の内訳として「力測用有効電力量計」欄がある場合は、この数値が昼間電力に該当します。この場合、夜間電力は、「全日電力量計」欄の数値から昼間電力（「力測用有効電力量計」欄の数値）を差し引いて算出してください。  
 ・検針票に、「力測用有効電力量計」欄がない場合は、「ご使用量」の数値を昼間電力として報告してください。

燃料

単位	A重油		灯油		ガソリン		LPガス	
	使用量	料金	使用量	料金	使用量	料金	使用量	料金
	ℓ	円	ℓ	円	ℓ (※)	円	m <sup>3</sup>	円
4月								
5月								
6月								
7月								
8月								
9月								
小計								
目標値								
10月								
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
小計								
目標値								
合計								

※車両の使用による燃料の使用は、「業務用車両の使用状況報告書」に記入すること。



# 業務用車両の使用状況報告書

報告年月日 年 月 日

年度 上・下半期

施設名 \_\_\_\_\_  
 指定管理者名 \_\_\_\_\_

燃料の種類	用途	種別	台数	内低公害車台数	単位	上半期	下半期	合計	低公害車の割合	走行距離(1台)	燃料使用量(1台)	燃費(1台)	
ガソリン	乗用	軽			Km								
					L								
		小型				Km							
						L							
		普通 (~10人)				Km							
						L							
	貨物	軽				Km							
						L							
		小型				Km							
	L												
	普通 (~10人)				Km								
					L								
	特種	小型				Km							
						L							
普通 (~10人)					Km								
					L								
原動機付自転車					Km								
					L								
小計					L								
目標値					L								
軽油	乗用	軽			Km								
					L								
		小型				Km							
						L							
		普通 (~10人)				Km							
						L							
	普通 (11人~)				Km								
					L								
	貨物	小型				Km							
						L							
		普通 (~10人)				Km							
	L												
	特種	小型				Km							
						L							
普通 (~10人)					Km								
	L												
大型特殊					Km								
					L								
小計					L								
目標値					L								
LPG	貨物	小型			Km								
					L								
	普通 (~10人)				Km								
					L								
特種	普通 (~10人)				Km								
					L								
電気					Km								
合計値					低公害車の割合								
目標値					低公害車の割合								

# フロンガス等の使用状況報告書

報告年月日 年 月 日

年度

施設名 \_\_\_\_\_  
 指定管理者名 \_\_\_\_\_

区分	冷媒種類	使用中		廃棄処分		冷媒補充等		冷媒の回収・処理方法等	構成割合	
		台数	冷媒封入量(g)	台数	冷媒封入量(g)	台数	冷媒封入量(g)		台数	冷媒
家庭用電気冷蔵庫	CFC-12									
	HFC-134a									
	不明									
	その他									
	合計									
家庭用エアコン	CFC-12									
	HCFC-22									
	不明									
	その他									
	合計									
カーエアコン	CFC-12									
	HCFC-22									
	HFC-134a									
	不明									
	その他									
業務用冷凍空気調和機器	CFC-12									
	CFC-502									
	HCFC-22									
	R-412A									
	臭化リチウム									
	不明									
	その他									
	合計									

## 冷媒種類別台数と封入量

冷媒種類	台数	封入量
CFC		
HCFC		
HFC、PFC、SF6		
その他		
合計		

- 1) CFC 特定フロンといわれ、オゾン層を破壊する物質であるため、先進国では1996年に全廃された。
- 2) HCFC CFCの代替物質として開発されたものであり、オゾン層破壊効果は少ないものの、2020年には全廃予定。
- 3) HFC、PFC、SF6 オゾン層は破壊しないが、地球温暖化に寄与する物質であることから、規制対象物質となっている。
- 4) その他 その他の規制対象物質等